

1. 担当教員：佐々木長市・加藤千尋・遠藤明・松山信彦

2. 課題名：わさび田の環境とその構造の解明による特産品化に関する研究

3. 概要：※300字程度

青森県におけるわさび栽培は岩木山周辺及び白神山地周辺で行われ、これらの地域はわさびの生産環境に適している可能性が高く、その特産品化の可能性が高い。わさび生産は、水温や水質、さらには水田構造の特異的な環境が品質や生産量に大きく影響する。このような技術や知識は、これから取り組む農家への重要な技術的な情報として必要性が高い。そこで、本研究ではわさび栽培に関する基本的なデータの蓄積を行い、環境的な適正を明らかにし、さらなる生産者の増加と地域の新しい特産品としての可能性を探ること試みる。

4. 参考資料：※図や写真とそのキャプション



ミニ白神水源地（湧水の水温：周年 7.2℃）